

第 22 回 理事会 議事録

1. 開催日時 令和 7 年 9 月 18 日（木） 15 時 00 分～16 時 20 分

2. 開催方法 (1) 仙台駅前 貸会議室 小
(2) Zoom を利用したオンライン会議

3. 出席者

理 事	原口 康弘
同	浅井 武
同	長島 博高（オンライン参加）
同	山本 幹雄
同	石毛 俊朗（オンライン参加）
同	石田 清 計 6 名
オブザーバー	梶山 達雄
事務局	大石 直豪

4. 議長 代表理事 原口 康弘

5. 議事の経過

事務局が第 22 回理事会開催を宣し、今回の理事会は定款所定数を満たしたので有効に成立する旨の報告があった。

続いて代表理事 原口 康弘より「6 月に開催した当工業団体の社員総会で、上下水道の統合団体として新たな活動を始めたことを内外へ周知をはかった。その後も国交省や関係団体等へ活動を行っているところで、地方整備局にも活動して工業会の会員各社が活動し易い環境を整えるために先ず近畿地方整備局へ活動した。活動した中で、八潮市の陥没事故以降、様々な通達や連絡が国交省から地方整備局へ上下水道を統合した形で発出されていることが判り、当工業会も上下水道統合して良かったと感じられる場面もあった。統合団体として具体的な活動はまだこれからだが、理事会で活動に関して議論を重ね、国、県、自治体へメッセージを寄せられるようにしたい。」と挨拶があった。

定款第 34 条の定めにより、代表理事 原口 康弘が議長となった。

議長より、定款第 37 条の定めにより、議事録記名人には本日出席の理事全員に記名・押印いただく旨の説明があり、審議に入った。

第 1 号議案 前期活動状況／前期収支見込みについて

事務局より議案書に基づいて、前期活動状況について詳細な説明があった。その後、議長より以下の補足説明があった。

1) 国の出先機関等への事務局活動について

①国土交通省 近畿地方整備局 河川部長の GM 維持管理に関する反応や、上下水道担当係長等の受け止め方について

②大阪府庁 都市整備部下水道室 事業課長の国の施策に関する受け止め方について

③10 月下旬に中部地方整備局を訪問すること、その後も国の出先機関へ活動を継続することについて

2) 上水道領域の活動

①水道用バルブ工業会との連携について

研修会については、日本水道協会本部を通じて各地方支部と県支部へ研修会が開催できるように活動を見直したい。

その後、理事各位より以下 2 点の確認があった。

1) 地方整備局の機能と活動による効果について

2) 八潮市の道路陥没の重点調査結果に関する当工業会への影響について

続いて、事務局より前期と年間の収支見込みについて詳細な説明があった。

以上で第 1 号議案を終えた。

第 2 号議案 令和 7 年度 臨時総会開催概要について

事務局より議案書に基づいて、令和 7 年度 臨時総会開催概要について詳細な説明があった。

以上で第 2 号議案を終えた。

第 3 号議案 HP のアクセス状況について

事務局より議案書に基づいて、HP のアクセス状況について詳細な説明があった。その後、理事各位より以下の意見があった。

1) トピックスと新着情報を充実させて、会員企業も見て活用したくなるページにすること。

2) 年齢情報が取れているので、職種などの情報も取れないか調査すること。

以上で第 3 号議案を終えた。

その他

事務局より次年度の社員総会開催日程は、6 月 16 日（火）とする案内があった。

以上をもって、本日の議案審議を終了し、事務局より閉会を告げた。

この議事録を証するため、議長及び出席理事は次に記名押印する。

令和7年9月18日

一般社団法人 日本グラウンドマンホール工業会

議 長 原口 康弘

出席理事 浅井 武

同 長島 博高

同 山本 幹雄

同 石毛 俊朗

同 石田 清